

はじめに

本書は、私どもの雑誌『月刊現代農業』と『季刊地域』で使われてきた用語をまとめた事典です。

おかげさまで農文協は創立80周年を迎え、『月刊現代農業』は880号を、『季刊地域』は40号を超えて愛されています。農家や農村に立脚し、そこに生きる人たちとともに作ってきたこの二つの雑誌からは、この間、たくさんの用語が生まれてきました。

たとえば「農家の技術」の用語では、「ボカシ肥（初出1985年）」、「への字稲作」（1988年）、「土着菌（土着微生物）」（1993年）、「米ヌカ除草」（1998年）。これらの用語は今では農家にすっかり浸透しています。最近では、「サトイモ逆さ植え」（2010年）、「ジャガイモ超浅植え」（2012年）などの用語も家庭菜園家も含めて広く知られるようになりました。

「暮らしと経営の用語」にある「ドブロク」（1975年）は、酒を自給する自由を主張して長期連載が続いている『現代農業』の代名詞のような言葉です。「名人になる！」（2005年）、「直売所名人」（2007年）も『現代農業』らしさが光る用語ですが、今では農村にかなり浸透しているのではないのでしょうか。「田園回帰」（2014年）、「自伐林家・自伐型林業（小さい林業）」（2015年）といった言葉も、おなじみになってきました。

これらの独特な用語のほかに、本書は基礎用語も多く収録しています。「稲作・水田活用の用語」では「穂肥」「幼穂形成期」、「土と肥料の用語」では「pH」「EC」といった、基本的かつ大事な内容を、この機会に改めて読むことができます。わかったつもりになっても、実際今ひとつよくわからないという用語は意外と多いのではないのでしょうか。

本書の編集で改めて感じたことは、身近にある自然の力・地域資源を活用して、肥料や燃料、食べものやお酒などを自給する農家や地域は強いということです。『現代農業』『季刊地域』は、そんな農家農村の自給力・自治力がぎゅぎゅ詰まった雑誌です。

本書が、農家の暮らしと経営の一助となれば幸いです。

2020年9月

一般社団法人 農山漁村文化協会

「農家の技術」の用語

1 基本の用語

名人になる！ 10 直売所名人 11 直売所農法 11 非常識栽培 12 小力技術 12 不耕起・半不耕起 13 土ごと発酵 14 土着菌・土着微生物 14 海のミネラル 15 えひめA-15 納豆防除 16 パワー菌液 17 石灰防除 17 米又力防除 18 酢防除 18 自然農薬 19 自家採種 19 堆肥栽培 20 浅植え 20 月のリズム・旧暦 21 冷春・激夏 21

2 稲作・水田活用の用語

【栽培体系】

への字稲作 22 堆肥稲作 23 疎植 23 条抜き栽培 24 直播栽培 25 深水栽培 25 水根・畑根 26 溝切り 26 茎肥 26 穂肥 27 実肥 27 チェーン除草 27 二回代かき 28 米又力除草 28 トロトロ層 29 イトミミズ 29 紙マルチ・布マルチ 30 冬期湛水 30 二山耕起 30

3 野菜・花の用語

レンゲ・ヘアリーベッチ 31 菜の花稲作 31 アイガモ水稲同時作 32 「白い根」稲作 32 浅水さつくりスピード代かき法 32 地下かんがい 33 小ウネ立て 34 ダイズの摘心栽培 34

【育苗】

種モミ処理 35 温湯処理 35 薄播ぎ 35 密播・密苗 36 平置き出芽 36 プール育苗・露地プール育苗 37 くん炭育苗 38 苗踏み 38 ポット育苗 38 乳苗 39

【障害・生育ステージ】

高温障害 39 白未熟粒 40 斑点米 41 ジャンボタニシ 41 冷害 41 幼穂形成期 42 出穂 42 葉齢 43 食味 43

ずらし(早出し・遅出し) 44 サラダセット 45 葉かき収穫・わき芽収穫 45 サトイモ逆さ植え 45 ジャガイ

4 果樹・特産の用語

毛超浅植え 46 ジャガ芽挿し・サト芽挿し 46 不耕起イチゴ 47 るるんベンチ 47 なで肩イチゴ 48 ト口箱栽培 48 土中緑化 49 根上がり育苗 49 根洗い 50 直根・不定根 50 根巻き(根つまり) 51 しおれ活着 51 スーパーセル苗 51 ポットごと植え 52 若苗 52 直挿し 52 鎮庄 53 溝底播種・穴底植え 53 マルチムギ 54 ゴロ土ベッド 54 環境制御 55 炭酸ガス施用 55 日中ちよつと焚き 56 飽差 56 露点温度 57 積極かん水 57 寒じめ 58 タネの向き 58 自然生え

5 畜産の用語

放牧 70 マイペース酪農 71 二本立て給与 71 サンドイツ交配・五元交配 72 重曹給与(雌雄産み分け) 73 高タンパク育成 73 脱・化粧肉 73 シマシマ牛舎

6 土と肥料の用語

【土づくり・施肥法】

耕盤探検隊 78 脱プラウ(省耕起) 79 ヤマカワプログラム 80 炭素循環農法 80 カタイ有機物 81 自然農法・無肥料栽培 82 エンドファイト 83 表面・表層施用 83 有機物マルチ・堆肥マルチ 83 土中ホカシ・土中マルチ 84 根まわり堆肥 85 ボカシ肥 85 化学肥料ホカシ 86 完熟堆肥・中熟堆肥・未熟堆肥 86 放線菌堆肥 88 タンニン鉄 88 石灰追肥 89 苦土の積極施肥 89 糖度計診断 90 ウネだけ施肥 91 流し込み施肥 91

【自給肥料・自給資材】

米又力 92 フスマ 92 クズ大豆 93 おから 93 茶カラ・茶粕 94 コーヒー粕 94 廃菌床 95 魚肥料 95 生ゴミ 95 モミガラ 96 ソバ殻 97 落ち葉 97 竹パウダー 98 緑肥 98 天恵緑汁 99 手づくり酵素液 99 鶏糞 100 豚糞 102 牛糞 102 尿液肥 102 下肥 103 灰 103 木炭 103 竹炭 104 モミガラくん炭 105 木酢 105 竹酢 106 モミ酢 106 発酵カルシウム 107 ケイカル浸み出し液 107

「化学肥料・ミネラル」

元肥一発肥料 108 過リン酸石灰(過石) 108 硫マグ・水
 マグ 109 消石灰 109 カキ殻 109 貝化石 110 カニガラ
 110 ゼオライト 110 黒砂糖 110 自然塩 111 にかり 111
 海水 112 海藻 113 二価鉄資材 113 酸素資材 113 重曹
 114

「基礎用語」

C/N比(炭素率) 114 pH 115 EC 116 塩基バランス
 116 塩基置換容量(CEC) 117 塩基飽和度 117 塩類集
 積 118 ガス障害 118 硝酸 119 カリ 119 リン酸 120 ケ
 イ酸 120 石灰(カルシウム) 120 苦土(マグネシウム)
 121 亜リン酸 121 セシウム 122 微量要素 122 ミネラ
 ル 123 アミノ酸 123 有機酸 123 根酸 124 根圏微生物
 124 葉面微生物 124 根粒菌 125 菌根菌・VA菌根菌 125
 こじ菌 125 納豆菌 126 乳酸菌 127 酵母菌 127 酢酸
 菌 128 放線菌 128 光合成細菌 129 好気性菌・嫌気性菌
 130 ミミズ 130 自活性センチュウ 130 団粒 131 腐植
 131 発酵 132 腐敗 132 キレート化・錯体 132 酵素 133
 酸化・還元 133

7

防除の用語

RACコード 134 大潮防除 135 尿素混用 135 砂糖混
 用 135 雨量計 136 雨前散布 136 キリナシノズル 137
 静電防除 137 光防除 138 煙防除 139 高温処理(ヒート
 ショック) 139 病害抵抗性誘導 139 太陽熱処理 140 土

「地域」の用語

1

地域資源の用語

カヤ 168 茅葺き屋根 169 竹 169 耕作放棄地 170 山 170
 山の境界線 171 自伐林家・自伐型林業 172 薪 173 木の
 駅 174 山の多面的交付金 174 森林環境税 175 里山林
 業 176 皮・角・肉利用 176 皮なめし 178 空き家 179 廃
 校 179 廃JA支所 180 地元学 181 地元出身者 181 田
 舎の墓 182 ごみ 182

2

地エネの用語

地エネ 184 小水力発電 185 小さい木質バイオマス発電
 185 ソーラーシェアリング 186 蓄電池 187 電気自動車
 (EV) 188 廃油 188 薪ストーブ 189 熱エネあつたか
 自給圏 190

3

農と農家の用語

小農 192 小農の使命 193 再小農化 193 米 194 赤トン
 ボとホタルとミツバチ 195 馬 195 人・農地プラン 196
 不在地主 197 企業参入 198 スマート農業 198 集落管
 農 199 地域まるごと中間管理方式 200 中山間直接支払

8

機械・道具の用語

壊還元消毒 140 ベタバタ農業 141 スギナ汁 141 ミカ
 ンの皮 141 カラシナすき込み 142 センチュウ對抗植物
 142 輪作 142 混植・混作 143 コンパニオンプランツ 144
 おとり作物 144 バンカープランツ 145 土着天敵 145
 ただの虫 146 リサージエンス 146 虫見板 146 フェロ
 モントラップ 147 防虫ネット 147 ストチュウ 147 キ
 チン・キトサン 148 活性酸素 148 アレロパシー 148 雑
 草の高刈り 149

9

暮らしと経営の用語

ドブロク 158 ドクダミ酒 159 柿酢 159 米粉 159 固く
 ならないもち 160 ナスジャム 160 産地レシビ 161 つ
 ぼみ菜療法 161 酵素風呂 161 放つたら果樹 162 又カ
 釜 162 ロケットストーブ 163 バイオガス 164 一株増
 収術 164 寒だめし 164 葉っぱビジネス 164 小さい流
 通 165 種苗法・種子法 166 農家力 166

4

自給力の用語

農家の土木 204 石積み 205 ストローパーイル建築(ワラ
 の家) 205 地あぐら 206 パンカ・ピザ力 206 農の手仕
 事 207 むらの葬式 209 むらに1軒 209 継業 210 ほろ
 酔い自給圏 210 地域経済ただ漏れバケツ 211

5

自治力の用語

むらの店 212 むらの足 213 簡易郵便局 214 ガソリン
 スタンド 214 雪かき隊 214 地域運営組織 215 地方消
 滅論 216 小さな拠点 216 地域おこし協力隊 217 むら
 の婚活 218 田園回帰 218 人口1%戦略 219

201 多面的機能支払 201 草刈り隊 202 草刈り動物 202
 203 獣害柵の見回り 203

関連用語さくいん(あいうえお順) 221

この本の用語は、「土と肥料の用語」では土着菌、米ヌカ。「稲作・水田活用の用語」では米ヌカ除草、アイガモ水稲同時作のように、テーマ別に探すことができます。

I テーマから探す

地域資源の用語

p168

土工ネの用語

p184

畜産の用語

p70

暮らしと

経営の用語

p158

基本の用語

p10

自給力の用語

p204

土と肥料の用語

p78

野菜・花の用語

p44

防除の用語

p134

自治力の用語

p212

農と農家の用語

p192

稲作・水田活用の用語

p22

機械・道具の用語

p150

果樹・特産の用語

p60

カヤ

薪

皮・角・肉利用

田舎の墓

山

空き家

廃校

石積み

電気自動車

むらに1軒

地あぶら

簡易郵便局

ガソリンスタンド

草刈り動物

草刈り隊

赤トンボとホタルとミツバチ

トラクタ

穴あきホー

アイガモ水稲同時作

米ヌカ除草

バイオマス発電

放牧

ドブロク

モミガラ

米ヌカ

落ち葉

竹パウダー

堆肥マルチ

有機物マルチ

竹

土着菌

竹酢

木酢

木炭

バンカープランツ

コンパニオンプランツ

混植混作

土着天敵

草生栽培

2 関連用語を次々に

解説の文中の太字は本書で取り上げた用語です。関連用語として読むとさらに理解が深まります。

と誌面で紹介された。また、耕していない土を根が突き破っていくことで種体内に生じる植物ホルモンの作用が、活力の高い太い根をつくり、茎を太くしたりする効果も確認された。

その後、米又カの利用や土着菌などの微生物の活用と組み合わせ、不耕起・半不耕起栽培はさらに進化する。半不耕起とは、耕耘・代かきともに表層数センチをごく浅く耕すだけにとどめるやり方で、耕耘前に入れた米又カやボカシ肥、それに前年の切りワラ・切り株を、微生物が働きやすい表層に集中させることができる。これはイトミミズを殖やすことにもつながり、半不耕起はトロトロ腐づくりのためにも重要な耕耘法となった。

近年では、サトちゃんこと福島県の佐藤次幸さんが「稲株がひっくり返る程度」の深さ10cm以下の「浅起こし」を推奨。低燃費・高速耕耘法と組み合わせることで、作業効率も大幅に改善した農家が多い。

畑での不耕起・半不耕起栽培も幅広い展開を見せている。水田同様の手間減らし効果はもちろん、根穴構造が保たれた畑は排水性と同時に保水性もよくなって干ばつにも長雨にも強くなる。また全層に肥料を混ぜ込むことができないうえ、部分施用となり、肥料も減らせる。部会単位の不耕起イ

不耕起・半不耕起

ふこうき・はんこうき

本誌に不耕起栽培が頻繁に登場するようになった当初（30年ほど前）は、水田での事例が先行した。トラクタでの耕起・代かき作業が不要という手間減らし効果や、土中に前年までの根穴構造が残ることで、根圏が酸化的に保たれるなどの利点が注目さ

3 索引から探す

たとえば「浅起こし」は索引で取り上げたキーワードです。索引ページから引くと「浅起こし」を含む用語解説ページがすべてわかります。

各用語に関連する『現代農業』や『季刊地域』の記事は農文協の「ルーラル電子図書館」（会員制）で読むことができます。くわしくは●ページ。